

実践記録

学校/学年	中学校学校／1年／	
教科等：単元名	道徳 学校裏サイト（ネットいじめ）：そんなつもりじゃなかったのに	
キーワード	ネットいじめ 学校裏サイト 掲示板	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	☒ 情報社会の倫理 ☐ 法の理解と遵守 ☐ 安全への知恵 ☐ 情報セキュリティ ☐ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	1 情報社会の倫理
	中目標項目番号 中目標項目内容	a4-1 情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する。
授業会場	☐ パソコン教室 ☒ 普通教室 ☐ 特別教室〔 〕 ☐ その他〔 〕	
学習の目標	情報発信の責任と、ネットいじめへの対処方法がわかる。	
使用教材	教材名	事例で学ぶネットモラル B-12
	製作者	広島県教科用図書販売株式会社
	入手先(URL 等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶN e t モラル」

○展開案

	学習活動	指導 評価◎
導 入	・映像クリップを視聴後、「学校裏サイト」について、問題点を考える。	◎「学校裏サイト」、管理しないと荒れて、いじめの元になることがあるということが理解できたか。
展 開	・自分が「たけし」だったら、どんな気持ちになるかを話し合う。 ・3人の行動で、問題のある点を話し合う。	◎問題を大きくした書き込みを行った3人の行動の問題点について話し合わせる。 ◎3人の行動の問題点が明らかにされたところで、情報を発信する際の責任について考えさせる。
お わ り	・まとめの映像クリップを視聴し、本時の感想を書く。ネットいじめへの対処法をまとめる。	◎ネット上に掲載したデータは、訂正も取り消しもできないことを理解しているか。 ◎ネットいじめに遭ったり、ネットいじめの事実を知ったときの、対処法を理解しているか。

○ 授業の成果

- ・学校裏サイトと呼ばれるサイトがあり、管理されていない所があることが分かった。さらに、ネット上に掲載したデータはどんどん広がり、回収することが不可能であることが分かった。

○ 指導のポイント・留意点

- ・すでに、1学年内の一部でネットゲームが流行るなど、パソコンを自由に使える家庭がある。生徒が逆に興味を持ってしまわないよう注意して指導した。